



AMAZING !? HAPPY NEW YEAR

おかむら通信 249 号



令和 8 年 1 月号



♡ご挨拶

さて、先月、術後 8 か月の時点で全身のチェックをしました。どこにも再発、転移などはありませんでした。したがって今後しばらくは庸介先生と今の外来形式でやってゆきます。一方皆様にとって診断が難しい、はっきりしない、病名がなかなかつかない、症状が良くならない、などありましたらどうぞ

♡今月の言葉

院長の得意技は「外科一般」「麻酔学、ペインクリニック」国内の墨東病院で、そして海外で学んだ「実践的総合診療」です。心の病気からむずかしい癌の診断まで力の限り、これからも取り組んでいきます。

院長

院長より

①現在、待合室にフィリピン視察、現地及び孤児院支援、ドクター達との交流など掲示しておりますので、ぜひご覧下さい。

②いま毎日少しずつ皆様が、感ずる感じないにかかわらず、あらゆる方々の周りの環境が変わりつつあると院長は感じています。すべての国民とは言いませんが、一生懸命コツコツと働いている人、心優しい人、まじめな方々に特に、こころの安寧を保たれることを願っています。

③インフルエンザはまだ流行しています。コロナは健康な若者はほとんど重症化しません、むしろ感染していても症状は目立たず周りの方に感染させてるケースを垣間見ます。かたや高齢の方々の命を脅かしています。

④いつもお話しているのは、病気とは、最初は症状がない、だんだんと体内で進行して、あっと驚くようなことが起きて、初めて病院などで診察、検査され診断されていますね。しかしそれでは遅いのです。

⑤私から言わせていただくと、とんでもないことになる前に、対処し将来に大事に至らないことができるのと思います。しかしそれには「総合診療的な」センスと実力が必要となります。フィリピン及び韓国にいて感じました。

⑥宇宙から見る、地球上から見る、アジアから見る、そして皆さんの母国内でみる。心をオープンにしていくと目の前に本当の事象が見えてきます。

⑦最近、痛感するのは、一般的に「メンタルヘルスという概念」が皆さんにとって必要になるということです。当院でも院長はできるだけ皆様を受け止めたいと思っています。こころの悩み、また一般的に総合診療には時間がとられることになりますが、よろしくお願いいたします。





⑧帯状疱疹ヘルペスワクチン投与が皆様にいきわたりつつあります、がいまだに「帯状疱疹ヘルペス感染」が目立ちます。もし発症したらどうぞ即座に病院に受診してください。当院では帯状疱疹後神経痛になるととても辛いことになります。

⑨院長の外科医かつ麻酔医としての病院勤務時代で、がんの治療（手術、術前化学療法、免疫療法、栄養管理、術前術後のあらゆる全身管理）において、多くの奇跡的な出来事、手術中の出来事や、患者さんの劇的な回復や、世でいう術後生存率をはるかに超えて長生きされたケースがありました。それは、やはり「あきらめないこと、患者さんと一緒に生きる、この治療法が本当にこの患者さんにあっているのか、違う方法があるのではないか」といつも追及してきました。患者さん本人、人間が実は持っておられる、病氣と闘う何らかの力があるということだと思います。



⑩尿路感染、尿管結石、下肢動脈閉そく性硬化症（お酒とたばによる）、重症な帯状疱疹や、治りにくい気管支炎、気管支ぜんそくの方々、どうぞいらしてください。総合診療医としてあらゆる方向から、角度から観察し、わかりにくい病巣を見極め、より早く、よりの確に、仕事復帰が極めてはやく回復できる努力をします。それは根底に GP 総合診療学が存在します。

⑪最近、結構 亜鉛欠乏症の方が多そうですね、様々な病態が出現しますよ。

⑫フェイクニュースがさらに多くなりましたね、悪辣なものもありますね、みなさんをかかなり惑わせておる様です。自分で考えること、流されないこと、物を大局的にみる努力をすること。世界に通じるセンスを持つことが大切です。

< 院長の 12 月の院内外の活動報告 >

/9（火）MSI 病院外科 K 先生 受診

/11（木）MSI 病院外科 K 先生、神経内科 I 先生 受診

/12（金）WEB にて「パーキンソン氏病」 松戸市医師会講演会

/20（土）M デンタルクリニック 受診

/22（月）院内カンファレンス 経営者、スタッフ間において、

/27（土）M デンタルクリニック 受診

/28（日）当院年間の総まとめ、反省、松戸市内の医療環境把握、来年からのよりベストな患者さんの医療を」求めて

'29（月）12 月分レセプト作業、おかむら通信作成



今日のさしほは
院長です。